

『北海道高齢者向け住宅事業者連絡会』 第2回理事会 議事録

(議事録作成：事務局 立花)

日時：2012年 5月 29日(火)13:30～15:30

会場：楽ゆう館南1条 食堂(中央区南8条西3丁目)

出席者：(理事)奥田龍人、鹿野憲、石田幸子、小番一弘、近美津子、沼田典子、川尻明

(事務局)立花和浩

欠席者：(理事)狩野美香子

※敬称略

私は、本議事録を確認したことを証し、署名する。

議長： 奥田龍人
(会長、理事、奥田社会福祉士事務所)

議事録署名人： 鹿野憲
(理事、(株)北海道勤労者在宅医療福祉協会)

議事録署名人： 沼田典子
(理事、(株)あいりん)

【会議次第】

1 理事定数の確認

2 議事録署名人の指名

3 報告事項

1)会員の現状

- ・会員数現状 正会員 40 事業者 賛助会員 47 社・個人
- ・会費の納入状況 5月25日現在 銀行 12 事業者 130,000 円
- 郵便振込 42 事業者 540,000 円
- 計 670,000 円

2)経理の状況について

別紙参照

3)各委員会の募集状況

- ・企画委員会 1名 小番理事
- ・研修委員会 0名
- ・評価委員会 3名 藤原・小野寺・中山(いずれも賛助会員)
- ・広報委員会 0名

4)第1回事業者勉強会

5月23日(水)・かでの1060会議室 41名参加(+講師2名)

- ・参加料収入 43,000 円
- ・会場費 9,240 円
- ・講師料 11,111 円
- ・印刷費 2,000 円

内容の報告は口頭で行います。

4 協議事項

1)各委員会の人選・運営について

- ・委員の選出をお願いしたい

2)6月8日～9日の賃貸住宅フェアへの取り組み

- ・ブースについて
- ・会長講演

3)7月21日の市民セミナー(仮称)について

- ・名称の決定および講師について
- ・企画概要について(別添資料参照)
- ・周知について

4)シーズネットの老健事業への協力について

- ・別添資料参照

5)備品の購入について

- ・パソコン購入 奥田会長より11年モデルのHP製

6)アルバイトの採用について

- ・事務作業のため、短期間のアルバイトを採用したい
主に、名簿整理、伝票整理、資料整備など
50時間×710円=35,500円

7)ホームページの作成状況について

- ・口頭で説明

8)ニュースレターの発行について

- ・6月末、フォーマットをプロに依頼したいかどうか

9)居住安定化事業への応募について

- ・別添資料参照

10)その他

次回理事会の日程

月 日() : ~

【議 事 内 容】

1 理事定数の確認

- 理事8名中7名の出席により会則第19条に定める「理事の3分の2以上の出席」により、本会が成立することを確認した。

2 議事録署名人の指名

- 議長(会長)より、鹿野理事、沼田理事を本会の議事録署名人として指名した。

3 報告事項

1) 会員の現状

- 事務局より、会員数、ならびに会費の納入状況について会議次第に記載の内容の通り報告された。また、会費の納入状況が総額に対し、7割程度となっていることも報告された。

2) 経理の状況について

- 理事長より別紙明細書にて昨日現在、正味収入712千円、正味支出190千円であることが報告された。

3) 各委員会の募集状況

- 事務局より、昨日現在の各委員会への応募数について会議次第通りであり、本日の協議事項としてのちほど打ち合わせいただきたい旨、報告された。

4) 第1回事業者勉強会

- 41名の受講者+2講師、合計43名の参加で実施されたことが報告された。また、次第に記載の通り、今回の勉強会は決算も黒字となったことが報告された。

4 協議事項

1) 各委員会の人選運営について

●事務局より現在の応募状況の説明の後、会長より各理事の事業所より1あるいは2委員会に人材を推薦(理事本人でも可) いただくように要請があり、以下の通り各委員会に追加がなされた。

- ・企画委員会 1名 小番理事+追加：勤医協から1名(氏名は後日、坂本氏との連絡あり)
- ・研修委員会 0名+追加：勤医協から1名(氏名は後日、門前氏との連絡)、健康会から1名(氏名は後日、平田氏との連絡あり)
- ・評価委員会 3名 藤原・小野寺・中山(いずれも賛助会員)+追加：石田理事、川尻理事
- ・広報委員会 0名

2) 6月8日～9日の賃貸住宅フェアへの取り組み

●会長より、(株)全国賃貸住宅新聞社主催の「賃貸住宅フェア」について石田理事より(株)アルワンが出展を予定していたブースを連絡会として使用しても良い旨(出展料は(株)アルワンで支払い済み) 申し入れがあり、連絡会として早急に展示パネルを作成、出展することとし、了承された。

●会長より、「賃貸住宅フェア」において奥田会長、石田理事および小番理事が講師のセミナーが開催されることもあわせて報告された。

3) 7月21日の市民セミナー(仮称)について

まず、事務局より用意した概要書、会場レイアウト図、スケジュール表にもとづき説明をおこなった。

●名称について：現在の仮称の名称が長く、また内容がわかりづらいため、「北海道高齢者向け住宅フェア」などのタイトルとし、進めることになった。

●セミナー・テーマと講師について：いくつかのテーマ候補と講師候補が上げられ、それらについて事務局で交渉し、進めることになった。

●周知について：開催までの時間がなく、出展者やセミナー内容が決定しないと告知チラシの作成もできず、十分な告知時間がとれないため、理事も周知には協力いただくこととマスコミ等にも告知掲載を働きかけることで進めることを確認した。

4) シーズネットの老健事業への協力について

●会長より、NPO法人シーズネットが厚生労働省の平成24年度老人保健増進等事業に「高齢者向け住宅の評価制度の導入に関する調査研究事業」に応募しており、採択の際には事業者連絡会の評価委員会を含め、実施に当たって連絡会に全面的な協力をいただきたい旨申し入れがあり、了承された。

5) 備品の購入について

●事務局用パソコンとして会長所有の中古1台(2万円)を購入したい旨要望があり、了承された。

6) アルバイトの採用について

●会長より、発送用のラベル作成のための名簿整理に、50時間（時給710円程度）程度でアルバイトを雇用したい旨申し入れがあり、了承された。

7) ホームページの作成状況について

●事務局よりホームページ作成については、前回今月中ごろに終了と報告をしていたが、デザインのやり直し等もあり遅れており、31日に打ち合わせ後、理事にはパスワードをお渡しし、見ていただける予定であることが報告された。

また、会員限りのフォーラムを設け、さまざまな相談等の可能とする予定であることも報告された。

8) ニュースレターの発行について

●会長より、行政や新規会員募集のためにも、当初のフォーマットのデザインについては外注し、程度の高いものとした旨、提案があり了承された。

9) 居住安定化事業への応募について

●会長よりシーズネット（事業者連絡会としては法人格がないため）で、国土交通省の「高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業」に「サービス付き高齢者向け住宅等相談員養成研修」のタイトルで応募をする予定であり、本事業の採択の際にもカリキュラム作成や実施において、連絡会としても協力をいただきたい旨、申し入れがあり了承された。

10) その他1：「高齢又は障害により自立が困難な矯正施設収容中の者に対する社会復帰に関する連絡協議会」について

●札幌保護観察所主催で5月22日に開催された標記連絡協議会に参加した鹿野理事より、当日の会の状況について報告があり、本連絡会としては今後も協力していくことを確認した。

11) その他2：ニュースレター名称について

●「高住連ニュース」とすることに決定した。

次回理事会の日程

- 7月10日（火）13：30～ 楽ゆう館南1条
- 予定議題：7月開催「入居合同説明会兼市民セミナー」ほか

閉会